

作品	作者	住所
<p>生まれるのに 月の力を 借りたから 死ぬときもまた 力借りたい</p>	栗田 幸一	土浦市
<p>送迎時 恐いよじいじ 孫の声 返納決めた 運転免許</p>	平賀 康意	鉾田市
<p>杉さまは さすがに捌きの 見事なる 免許返納 己に厳しも</p>	佐久間 秀帆 (佐久間 秀子)	大子町
<p>角界を 盛り上げ 歴史つなぎゆく 力士の眼には ダイヤが光る</p>	岸野 由夏里	京都府
<p>朝緑茶 昼は珈琲 夜酒の リズムで保つ 九十の日々</p>	町田 和義	つくば市
<p>芹菖蒲 蓮根米と 一年中 行方の田は こき使われる</p>	河野 敏子	行方市
<p>突然に ご近所さんが 姿消す 神隠しだよ 老人施設は</p>	奈良 博吉	群馬県
<p>一杯の水 あふれた分だけ「使いなよ」と 教えた祖母は 明治の生まれ</p>	瀬尾 宏子	行方市
<p>長生きを すると年金 不足する 夢に出てくる 小槌が欲しい</p>	松本 玉江	行方市
<p>筑波山 立たせて見れば 八頭身 富士も見蕩れる 夫婦の姿</p>	石田 好雄	行方市

作品	作者	住所
くるくるり 日に日に変わる 政治家と トイレのペーパー ほどほど温 <small>ぬく</small> き	海老沢 幸子	土浦市
行方の 土を愛して 汗と皺 れんこんの穴 幸福のぞく	柏葉 雅子	行方市
腰痛で 妻の用事は 拒 <small>こば</small> むのに 拒 <small>こば</small> まず抱っこ 孫のお願い	石川 二三男	那珂市
新聞を 開くと今日も 事件事故 令和の時代よ 鎮 <small>しず</small> まれ 鎮 <small>しず</small> まれ	追田 律子	行方市
還暦の 同窓会に 白髪染め ロマンスもとめ いざ出陣だ	杉本 秋生	水戸市
卵かけ 納豆かけに とろろかけ 手間はかけずに 健康食だ	前野 平八郎	行方市
戦争で 島取り戻せと 議員吠ゆ 悲惨な過去を 知るや知らずや	川松 三男	笠間市
免許証 返納しろと妻が言う 新車を買った 姉さん女房	大谷津 修司	栃木県
改元のお祭り騒ぎ 過ぎたれば 馴染みつつある 令和の号も	高塚 美智子	行方市
生きる意義 今日も迷える爺ちゃんに 三歳の孫 天真爛漫	石井 保美	常陸太田市